

会 議 録

(1 / 4)

| | |
|---------------------|---|
| 会 議 の 名 称 | 令和5年度 第3回坂戸市市民参加推進会議 |
| 開 催 日 時 | 令和5年6月22日(木) 午後2時00分 開会 ・ 午後2時46分 閉会 |
| 開 催 場 所 | 坂戸市役所3階301・302会議室 |
| 議長(委員長・ 会長)の氏名 | 柳澤智美会長 |
| 出席者(委員)の 氏名・出席者数 | 久保彰子委員、矢島秀章委員、相馬洋子委員、 鹿ノ戸健次委員、松林豊委員、島和男委員 計6名 |
| 欠席者(委員)の 氏名・欠席者数 | 0名 |
| 事務局職員の 職・氏名 | 市民部 高山部長、小澤次長 市民生活課 庄司課長、岡崎課長補佐、徳永係長、 戸口主任 |
| 会 議 次 第 | <ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 挨 拶 3 審議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和5年度坂戸市提案型協働事業について (2) その他 4 閉 会 |
| 配 布 資 料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 市民参加推進会議名簿 ・ 席次 ・ 資料1 令和5年度提案型協働事業事前採点コメント一覧 ・ 資料2 令和5年度提案型協働事業事前採点結果 ・ 参考1 提案型協働事業審査要領 |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|--|
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| | <p>1 開会</p> <p>2 挨拶 ・会長挨拶</p> <p>3 審議事項</p> <p>(1) 令和5年度坂戸市提案型協働事業について 令和5年度提案型協働事業採点結果について、資料1、2のとおり説明。</p> |
| 事務局 | |
| 会長 | 申請件数が多いことは良いことであるが、今回、補助申請額が予算額を上回ったため、1団体が不採択となる。順当にいくと得点順位順の上位から採択となるが、事業に対して意見はあるか。 |
| 委員 | <p>No.3の事業は、年1回の舞台公演でプロの俳優を起用するよりも地元の学生などを集めて活動してもよいのではないかと感じた。</p> <p>No.4の事業は、地域に空き家があると近所に住む方から心配の声があるが、所有者を探すのは大変であるため、迷惑空き家がなくなるように市と協働して取り組んでもらい、解決につなげてほしい。</p> |
| 委員 | <p>採点結果は妥当だと思う。得点順位の6位と7位の合計得点の差が15点ある。</p> <p>リスク管理に関して、申請書類でわかるようにした方がよい。</p> |
| 会長 | <p>No.3の事業は、前は地域の子どもたちのみで公演していたが、今ではプロの俳優も入っている。自分が演じることで疑似体験となり、児童虐待の問題について理解できることがある。</p> <p>落選した団体に対して、コメントを伝えるだけでなく、審査項目で何が改善すべき点なのか明確にして伝えられるようにしたい。団体のやる気をなくさないでほしい。団体が申請に対して消極的になってしまうのはよくない。</p> |
| 委員 | 来年度の評価に活かすため、団体が活動しているところに委員が直接体験する必要があると感じた。相対評価であるため、事前に団体には、不採択になる可能性があることを伝え、点数だけでよいのではないか。 |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|--|
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| 委員 | 来年度以降は、補助金額が満額か0円かではなく、補助金を比例配分などで、全団体に配分することはできないのか。今回、こども食堂の事業が多いが、その中で当落があると、同じこども食堂でなぜ落選したのかと説明ができないのではないのか。 |
| 会長 | 補助金額を比例配分するのは難しいのではないのか。 |
| 委員 | 要領を改正すればできるのではないのか。 |
| 委員 | 点数以上の説明は、難しいと思う。それぞれ委員によって見方は違うので、今回の採択方法で良いと考える。多くの申請があれば、落選する団体があるのは仕方がない。審査方法はぶれない方がよい。 |
| 委員 | 団体によっては、補助金額を10万円で申請したが、8万円しか出せないと言われた場合、当初計画していた事業ができなくなるかもしれない。比例配分した補助金額で全団体の事業実施が可能になるとは限らない。審査方法は今までどおりにし、団体は申請すれば必ず採択されるものではないことを理解した上で申請してもらおう。 |
| 委員 | 今回、採択された事業の採点順位は示す予定か。 |
| 事務局 | 示す予定はない。委員のコメントについては、事業に活かしてもらうため、書面で団体へ伝える予定である。 |
| 会長 | 他に異議がないようであれば、上位6件の事業を採択として決定させていただく。 |
| 会長 | (2) その他 その他について、何かあるか。 |
| 委員 | 近年、こども食堂が増えてきた。市民団体の一覧表があれば、参加したい人や同じ活動を始めたい人のネットワークが広がるのではないのか。 |
| 事務局 | 市民生活課で公益活動団体の一覧を窓口で配布することや市ホームページに掲載している。また、市民活動フェアで参加した団体の紹介冊子を配布している。 |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|--|
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| 会長 | 前回の提案型協働事業の団体ヒアリングにおいて、団体の事業内容のスピーチ時間を延ばしていただきたい。最低でも3分は必要であると感じた。 |
| 委員 | スピーチ時間が長くなる団体もあるため、時間制限は必要である。件数が多いとその分、時間がかかってしまう。 |
| 事務局 | 前回の反省点を踏まえ、来年度の団体ヒアリング時間については、調整させていただく。 |
| 委員 | 申請様式を審査項目に沿った内容の見直しが必要である。 |
| 事務局 | 次回の会議において、来年度の募集要領について協議し、検討させていただく。 |
| 事務局 | 第4回市民参加推進会議について、令和6年1月下旬に提案型協働事業報告会と同日に開催させていただく。 |
| | 4 閉会 |